



伊勢志摩サミット
三重県民会議



AEON 1%
Club Foundation

2016年4月22日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

G7 各国を代表するジュニア・サミット参加者と 日本の高校生が友情の絆を深めます

イオン1%クラブは「2016年ジュニア・サミット in 三重」の特別協力団体です



公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、イオン1%クラブ）は、外務省が主催する「2016年ジュニア・サミット in 三重」（以下、ジュニア・サミット）の東京都日程を、企画・運営を通じて支援いたします。

4月22日（金）から28日（木）まで行われるジュニア・サミットは、本年5月に開催される伊勢志摩サミットの関連行事であり、参加7カ国から選出された15～18歳の男女計28名が、国際社会の課題について英語で討議し意見をまとめ、成果文書として政府首脳に提出します。

この度、当財団が支援する4月26日（火）～28日（木）の東京都日程においては、筑波大学附属高等学校の生徒たちにご参加いただき、「また日本へ来たい」と思っていただけのような交流の場をご提供します。同校は、文部科学省が指定するスーパーグローバルハイスクール（※）の幹事校であるとともに、当財団のティーンエイジ・アンバサダー（高校生交流）事業への参加などを通じ、高い国際感覚を備えた人材の育成に取り組んでいます。ジュニア・サミット参加者と同校の生徒たちがペアを組み、英語を共通言語に、授業体験やホームステイ、東京都内視察などの活動を通じて親交を深めます。また、国境を越えた友情の印として、同校構内において「友情」の花言葉をもつ「山法師」の植樹を実施し、参加者の名前を記したプレートを設置することで、未来へ向けた成長と再会を願うとともに、日本と各国の友好関係の深耕を祈念します。

イオン1%クラブは、「次代を担う青少年の健全な育成」や「諸外国との友好親善の促進」を柱に事業を行っており、1990年より、日本とアジアを中心とした各国の高校生の相互理解とグローバル感覚の養成を目的としたティーンエイジ・アンバサダー事業を展開しています。これまでに、日本を含む18カ国2,052名の高校生が参加しており、こうした長年の経験が評価され、このたびの支援が決定しました。

当財団はこれからも、次代を担う子どもたち・青少年たちに、国境を越えた交流の機会をご提供してまいります。



イタリアと実施したティーンエイジ・アンバサダーの様子(2010年)



ティーンエイジ・アンバサダー参加者の同窓会(2009年)

(※) 文部科学省が指定する、グローバル・リーダー育成に資する教育を通して生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身につけ、将来国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図る高等学校等のこと。

【プログラム予定】

日時：4月26日（火）～28日（木）東京都日程

次第：26日（火）筑波大学附属高等学校の生徒との夕食会
27日（水）参加者が自国の駐日大使館で活動報告
筑波大学附属高等学校にて授業体験
友情を記念した植樹
ホームステイ
28日（木）伝統的食文化体験（寿司づくり体験）
東京都内視察（浅草、秋葉原、原宿）
送別レセプション

【本件に関するお問合せ先】

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 山本 TEL 043-212-6023

ご参考

【公益財団法人イオンワンパーセントクラブ】

設立年：1989年

主な事業：「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に資する事業を3つの柱として活動

ホームページ：<http://www.aeon.info/1p/>